

平成28年度事業報告書

総括的事項

新事業の創出や創業支援並びに勤労者福祉向上をめざし、定款の目的達成と地域経済の発展のため、質の高いサービスを提供するとともに、事業の一層の効率的な運営により、経費削減を図り、「中期経営計画」に定めた改革方針や成果指標の達成に努めた。

また、11月21日「財団会員の集い（財団創立25周年）」を開催し、これまでの経過報告、基調講演及び交流会を開催した。

(1) 産業支援事業

産学官の連携のもと、起業家の育成や既存企業の新分野への進出を支援するとともに、他の経済団体との連携を図りつつ、藤沢市と一体となった産業振興に取り組んだ。

湘南新産業創出コンソーシアム事業においては、10月14日「創業・新事業進出フォーラム」に91名、11月11日「湘南ビジネスコンテスト」に137名の来場者を迎え盛況に開催をした。

ロボット産業参入支援では、生活支援ロボットに関する啓発と市内企業によるロボット関連の製品開発などの支援を行った。

8月28日に「ふじさわロボットフォーラム」を開催し、黒岩神奈川県知事の基調講演、ロボット産業推進プロジェクトに関するプレゼン及びパネル展示を行い、137名の来場者を迎えた。

また、「ふじさわロボット産業研究会」を5回開催した。

海外事業展開等支援事業では、10月25日から31日まで5社がベトナムを訪問、59件の商談を実施し、5件の成約に至った。

「湘南藤沢インキュベーションセンター」では、インキュベーションマネージャー等による支援を強化し、入居企業のヒアリングの他、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスの「慶應藤沢イノベーションビレッジ」のスタッフとの勉強会や交流会等を実施した。

(2) 湘南勤労者福祉サービスセンター事業

会員のニーズや満足度を把握し、県内共済会等との多様なネットワーク活用や会員ニーズの変化に対応した柔軟なサービスの提供とともに、制度の充実と魅力のある事業の実施を目指した。

会員拡大については、「神奈川県市町村広域行政助成金」を活用したフレンドリーショップ・シールラリーやテレマーケティングに加え、加入促進員を活用し、加入促進に努め、会員数の増加を図ることができた。

また、平成29年度から寒川町との広域化をスタートするための取り組みを行ったが、実現までには至らなかった。

(3) 公益目的達成受託等事業

「情報活用事業」については地域の情報化を支援するサービスの環境を整備し、安定的な運営を図った。

「情報システム運営事業」では、インターネットプロバイダー事業(CITYFUJISAWA)について事業譲渡に向けた事務手続きを進め、大幅な会員減もなく、スムーズな事業譲渡を行うことができた。

データ入力事業では、営業展開を図り、収益の向上に努めた。

(4) 総務管理部門

財務会計だけでなく、管理会計（経営状況の把握）及び目標管理（各事業の進捗、職員の時間外管理）の徹底を図った。

なお、10月18日に公益認定後、初めての神奈川県立ち入り検査が実施され、適正な法人運営であるとの結果報告を受けた。

平成28年度事業報告書

I. 産業支援事業

1. 湘南新産業創出コンソーシアム事業（負担金事業）

（1）コンソーシアム事務局運営事業（定款第4条第1号から第4号）

①目的

湘南新産業創出コンソーシアムの中核機能として、事業を円滑に運営するための事務局機能の充実と企業の課題解決や経営資源の強化等を図るための各事業の取り組みを行う。

②事業内容

コンソーシアム事業の推進のため、運営委員会や各部会などを開催して事務局機能の充実を図るほか、企業への直接支援として、次の取り組みを行った。

運営委員会

- ・平成28年6月28日（火） 第62回 運営委員会
- ・平成29年3月28日（火） 第63回 運営委員会

部会

- ・平成28年4月21日（木） コンテスト部会

a. 公的助成金等申請支援業務

企業に対して公的助成金等に関する情報提供や申請書ブラッシュアップ支援などを行った。

b. 個別相談業務

創業希望者や経営資源の課題を抱える企業からの相談に対して、解決の糸口となる指導や助言、必要に応じて専門家や大学、研究機関、企業などの紹介を行った。

c. コンソーシアム勉強会の開催

- ・第37回「ワクワクする未来を描く ビジネスプランの作り方」の開催
開催日時：平成28年7月5日（火）・12日（火） 各18時～21時
講師：さくらみらい国際会計事務所 代表 舟生 俊博 氏（公認会計士／税理士）
参加者数：5日開催 27名、12日開催 20名
備考：ビジネスコンテスト連動事業・神奈川県よろず支援拠点との連携事業
- ・第38回「企業法務弁護士が語る！起業家のスタートアップ法務」の開催
開催日時：平成28年7月22日（金） 18時～20時
開催場所：藤沢商工会館3階 301会議室
講師：川崎フォース法律事務所 代表弁護士 小川 敦司 氏
参加者数：6名
- ・第39回「わかりやすい、演じるプレゼン術強化セミナー」の開催
開催日時：平成28年10月12日（水） 18時～20時
講師：合同会社タカク 代表 高久 広 氏
参加者数：9名
備考：ビジネスコンテスト連動事業・神奈川県よろず支援拠点との連携事業
- ・第40回「経営者のための資金繰り経営」の開催
開催日時：平成28年12月7日（水） 18時～20時30分
講師：さくらみらい国際会計事務所 代表 舟生 俊博 氏（公認会計士／税理士）
参加者数：3名
備考：正会員限定・神奈川県よろず支援拠点との連携事業
- ・第41回「特許支援のプロが現場から学んだアイデアの商品化を実現する成功の5つのステップ - “逆算思考”、“小資本”が成功への鍵-」
開催日時：平成29年2月22日（水） 15時～17時
講師：アイネクスト特許事務所 代表弁理士 津田 宏二 氏
参加者数：15名
備考：神奈川県よろず支援拠点との連携事業



③主な成果

- a. 公的助成金等獲得 5件 (2, 200千円)
- b. 経営課題解決 68件
(藤沢市などからの負担金事業)

(2) 湘南ビジネスコンテスト事業 (定款第4条第2号及び第3号)

①目的

藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町において起業や新事業展開を行う者を対象として、コンテスト形式によるビジネスプラン発表会を開催し、事業アピールの場や第三者の評価を得る機会を提供するとともに、応募者に対して専門家等と連携した手厚い支援を行うことにより、地域における起業や新事業展開を促進する。

②事業内容

「第17回湘南ビジネスコンテスト」として、起業や新事業といった区分によりビジネスプランを募集し、書類審査、オープンプレゼンテーション審査を経て受賞者を決定した。応募時から最終審査に至るまでにおける様々な支援メニューでビジネスプランをブラッシュアップするほか、最終審査では審査員が事業アドバイザーとなり、事業の実現化や将来性を備えたビジネスモデルを一緒に考える「地域応援型コンテスト」が特徴である。

書類審査では、「コンテスト申請書」(ビジネスプラン)をもとに、収益性、将来性、市場性などのあらゆる観点から6組のファイナリストを選出、続く最終審査となる11月11日(金)開催の公開プレゼンテーションでは、事業への熱意、遂行能力などを加えた総合審査により、各受賞者を決定した。

特に今回はブラッシュアップの強化、ファイナリストの増枠、「ビジネス大賞」副賞の増額、金融機関と連携した「関係団体賞」の創設など、幾つかの新しい取り組みを設けた。

コンテスト終了後においては、フォローアップを実施し各種課題解決を図った。

本事業は、産業競争力強化法に基づく認定特定創業支援事業(平成26年3月20日認定)として実施した。

a. 各ブラッシュアップ

(a) 湘南ビジネスコンテスト説明会/特別講座「ビジネスプラン作成講座」の開催

テーマ : 「ワクワクする未来を描く ビジネスプランの作り方」

開催日時 : 平成28年7月5日(火)・12日(火) 各18時~21時

(5日の冒頭30分は「第17回 湘南ビジネスコンテスト」説明会を実施)

開催場所 : 藤沢商工会館3階 303会議室

講師 : さくらみらい国際会計事務所 代表 舟生 俊博 氏(公認会計士/税理士)

参加者数 : 5日開催 27名、12日開催 20名

備考 : 神奈川県よろず支援拠点(実施機関:(公財)神奈川産業振興センター)と連携

(b) 専門家による書類審査フォロー

開催日時 : 平成28年8月1日(月)/8月3日(水)

1組あたり50分

開催場所 : 湘南産業振興財団 会議室

参加者数 : 5組

(c) 個別コンサルティング

専門家によるビジネス全般に対する専門指導を2ヶ月間にわたり、各社3回実施した。

(d) 「プレゼンテーション座学講座」の実施

テーマ : 「わかりやすい、演じるプレゼン術強化セミナー」

開催日時：平成28年10月12日（水） 18時～20時

内 容：プレゼンテーションスキル向上を目的に効果的な資料の作成手法や演出方法などを学習した。また、参加者が3分間の事業紹介プレゼンテーションを行い、各自のプレゼンテーション能力の現状確認と自身の課題を発見する機会とした。

講 師：合同会社タカク 代表 高久 広 氏

参加者数：9名

備 考：神奈川県よろず支援拠点（実施機関：（公財）神奈川産業振興センター）と連携

(e) ブラッシュアップ「プレ・プレゼンテーション」の実施

複数の専門家の前でプレゼンテーションを行い、資料構成や説明の仕方などプレゼン手法について指導を仰ぐ、開催直前の演習会を11月1日（火）に実施した。

b. 「第17回 湘南ビジネスコンテスト」の開催

(a) 開催日時 平成28年11月11日（金） 13時30分～18時00分

(17時00分～ レセプション)

(b) 開催場所 藤沢商工会館

(c) 受賞者一覧

●主催者賞

■ビジネス大賞【事業・研究助成金 50万円】

テーマ：ホットメルト関連器具洗浄サービス

発表者：日東化学産業（株）

■ビジネス準大賞【事業・研究助成金 10万円】

テーマ：従来の発光原理とは異なる画期的な次世代の照明光源の普及

発表者：（株）MIRAMAX

■なでしこ起業家賞 【事業・研究助成金 5万円】

テーマ：7人に1人が経験する産後うつ0を目指して、産後ママが笑顔になれる子育てサロン

発表者：リノプレイス

■来場者賞【事業・研究助成金 1万円】

テーマ：ロボットスーツHAL（R）による身体機能向上ヘルスケアツーリズム事業

発表者：湘南ロボケアセンター（株）

●関係団体賞

■かながわ信用金庫賞

テーマ：小豆を世界に広めようプロジェクト

発表者：みかんぐみ（株）

■湘南信用金庫賞

テーマ：ホットメルト関連器具洗浄サービス

発表者：日東化学産業（株）

(d) その他の出場者

テーマ：お出かけ先コンシェルジュサービスAnyRoute（エニイルート）

発表者：For The Local（株）

(e) 審査員

審査委員長 飯盛 義徳 氏（慶應義塾大学SFC研究所 所長）

審査委員 石田 幸央 氏（ヤフー（株） 公共サービス事業本部長
地方創生支援室長）

高橋 佳伸 氏（（株）デジサーフ 代表取締役）

野田万起子 氏（ヒューマンデライト（株） 代表取締役）

寺田 博史 氏（日本政策金融公庫 国民生活事業
南関東創業支援センター 所長）

特別審査員 熊谷 典和 氏（（株）テレビ神奈川 コンテンツ局長兼制作推進室長）

審査コーディネーター

出縄 良人 氏（DANベンチャーキャピタル（株） 代表取締役）

③主な成果

- a. 応募件数：仮申請書 31 件、本申請書 19 件
- b. 来場者数：137 名
- c. コンテスト支援件数：37 件
- d. 開業：1 件

(藤沢市・藤沢商工会議所・茅ヶ崎市・寒川町からの負担金事業)



(3) 都市拠点型起業家育成施設運営事業（定款第4条第3号）

①目的

都市拠点型起業家育成施設の運営により、創業希望者や創業間もない企業など入居者への総合的な支援を行い、育成企業の市内定着を目指す。

②事業内容

<都市拠点型起業家育成施設の概要>



- 名称
湘南藤沢インキュベーションセンター（SFIC）
- 所在地
藤沢商工会館（ミナパーク）3階
- 延べ床面積
約290㎡（約87坪）
- 構成
オフィス 13室
シェアード（共用）オフィス 1室
共用会議室 1室
交流コーナー 1カ所

<入居企業一覧>

号室	会社名	業種・事業内容
1	シェアードオフィス	*シェアードオフィス利用登録者一覧参照
2	Forest Info	分収林・私有林の測定調査および測定データの販売 *平成28年8月末をもって利用終了
3	(株) アンドユー	ICTを活用した地域密着のヘルスケア事業の展開
4	テクノステップ (株)	電子機器の設計・開発
5	(株) 水素調理	水素水を用いた調理器具等の設計・開発・販売 *平成28年8月末をもって利用終了
6	(株) アンカーJ	企業向け人事教育プログラムの開発 ほか
7	(株) グローカリズム	ウェブサービス開発、アプリケーション開発 ほか
8	(株) 湘南先端材料研究所	繊維強化セラミック材料の研究・開発・販売 *平成28年10月末をもって利用終了
9	ウッドバンク (株)	森林所有者向け金融商品の開発と融資システムの開発 *平成29年1月、林業サプライチェーン研究所が法人化
10	(有) レーザー分光	電子光学・理化学機械器具の設計・開発 *平成28年10月末をもって利用終了
10	(株) SEtech	新規カメラシステム・センサの設計・開発
11	(株) NAVICO	流通・物流業向けソフトウェアの開発・運用 ほか
12	ファブインストルメンツ (株)	半導体製造装置の提案・販売
13	ケアミックス (株)	介護施設紹介・介護施設における介護人材紹介 ほか
14	(株) バサイ	IOT関連の製品開発

<シェアードオフィス利用登録者一覧>

	会社名	業種・事業内容
1	(株) KYウッド	外国産材木等の輸入販売等
2	(株) プラトン	遺産相続に関するワンストップサービス
3	(株) グリーンライフコーポレーション	新電力・太陽光発電システム等販売
4	(株) LEAF Design	農業のビジネス化 *平成28年12月に個人から法人化
5	(株) M&L	医療用ロボットの設計・開発
6	マリアージュ湘南	結婚相談サービス
7	鎌倉福祉士事務所 長楽庵	福祉相談・福祉施設での研修対応 ほか
8	個人	エネルギー管理支援サービス、発電機器の開発設計ほか *平成28年7月末をもって利用終了
9	個人	英語教育プログラムの設計 ほか *平成29年3月末をもって利用終了
10	個人	着物リメイク服・雑貨製造販売
11	個人	人事・人材教育・就活向けサービス

<事業内容>

藤沢商工会館3階に設置された都市拠点型起業家育成施設「湘南藤沢インキュベーションセンター(SFIC)」を、施設所有者である藤沢商工会議所から賃借し、入居者からの賃料収入及び藤沢市からの負担金等により運営する。

なお、当事業については、産業競争力強化法に基づく認定特定創業支援事業(平成26年3月20日認定)としても実施している。

a. インキュベーションマネージャーによる支援

インキュベーションマネージャー6名(財団職員)が関係機関や専門家と連携して、当該施設の入居者あるいは入居相談者に対し、経営、財務、人材、販路開拓などに関する総合的な支援を行った。

支援件数 91件

b. 入居者同士の交流促進による事業者連携の促進

入居者同士が顔を合わせる機会を設け、入居者間による取引のきっかけを創出した。

会員交流業務

・平成28年8月19日(金) SFIC入居者勉強会・懇親会

・平成29年2月10日(金) SFIC入居者勉強会・懇親会

③主な成果

a. 入居率 76.9%

b. 利用終了件数 7件(個室4件、シェアードオフィス3件)

個室の4件のうち2件は藤沢市内で事業を継続。1件は代表の離職により、SFICに在室する別事業者が引き継ぐこととなった。さらに1件は事業継続が極めて困難なため利用終了となった。

シェアードオフィスの3件のうち1件は事業継続が困難となり定着せず。1件は県外で別法人への従事が発生したため利用終了。1件は審査を経て個室へ移動。

c. 新規入居企業

1件(審査を経てシェアードオフィスから個室へ移行。シェアードオフィスは7件。)

d. 入居者の法人化 2件(個室およびシェアードオフィスで各1社)

e. 公的助成金獲得 1件(1,071千円)

(藤沢市からの負担金事業)

(4) 創業・新事業進出フォーラム事業(定款第4条第2号及び第3号)

①目的

産学官連携と広域連携により、成長著しい地域企業による講演やテーマに合わせた複数ブースの展示会などを開催し、地域における創業の促進や新事業の拡大、大学との連携強化を図るとともに、広く新産業創出の取り組みをPRする。

②事業内容

(a) 開催日時 平成28年10月14日(金) 13時30分~17時00分

(b) 開催場所 藤沢商工会館

(c) 開催内容

【第一部】基調講演会

「創業」や「新事業進出」のテーマに添った企業2社による講演会を行った。

湘南の地で創業し、鋭意展開する女性経営者2名を招き、創業にチャレンジした“きっかけ”、“苦労や乗り越えた方法”、“経営者として何を大切にしているか”など紹介した。基調講演後は、事業成長の要因や転換期、あるいはキーパーソンなどについて掘り下げたほか、地域との関わり等について、モデレーターを交えディスカッションを行った。

●「なでしこ社長奮闘記 ~社長の成長で組織も成長する~」

講師:(株)KEEP UP 代表取締役 白坂 雅美氏

●「業界常識をぶちこわした女性発想の会社づくり」

講師:(株)ケイ・フロント・サービス 代表取締役 前田かおり氏

モデレーター:(株)ウイステリア 代表取締役 藤村 典子氏



【第二部】 出展者ピッチ

【第三部】 展示会見学

創業・新事業進出、産学連携にカテゴリー分けし、全17ブースの展示会とした。

第二部は出展者の2分間ピッチにより事業や最新技術などをアピールし、ブース見学への予備知識とした。ピッチ終了後は第三部として各ブースを見学した。

- 「創業・新事業進出」ブース：湘南藤沢インキュベーションセンター入居企業10社、慶應藤沢イノベーションビルレジ入居企業1社、湘南新産業創出コンソーシアム事業関連（湘南ビジネスコンテスト）3社、茅ヶ崎市関連企業1社の15ブースを紹介した。
 - (株) アンカーJ / 貴社の人・組織の「困った」を解決！
 - (株) アンドユー / 放送楽曲自動検出システム、音楽権利団体向けフル自動電子報告書作成ツール「NowOnAirサービス」
 - (株) SEtech / 画が出ないカメラ、センサで監視カメラ、IOTカメラに省エネで貢献
 - (株) グローカリズム / 飲食店向けモバイルPOSシステム「伝票くん」、エネルギー変換に要するターボ機器の技術者養成教材の開発
 - (株) グリーンライフコーポレーション / 新電力で電気料金を大幅減！！
 - ケアミックス (株) / 高齢者の住まい探しで失敗しないために 介護施設の管理者に特化した人材紹介
 - (株) じもぴい / じもぴいで地元の穴場情報を共有！地域事業者向け広告に依存しない地域版アフィリエイトシステム
 - (株) 水素調理 / 水素調理器の展示
 - (株) NAVICO / 他者間処理システムUNIOSSを用いた買い物弱者支援、ふるさと納税等の仕組み
 - 林業サプライチェーン研究所 / エシカルな林業、MADE IN JAPAN
 - (有) レーザー分光 / レーザー応用装置（ラマン分光装置）およびセンサーによる臭気測定器
 - (株) ケイ・フロント・サービス / 話題の水素水サーバーレンタル事業
 - コメヤデザイン / ウェットスーツの端材を使ったスマートフォンケース【COWBL】
 - (株) MaxEV / 日本初！直接金融の専門家と中堅・ベンチャー企業のマッチングプラットフォーム
 - (株) ショージ・ケー / ミライスピーカー
- 「産学連携」ブース：当コンソーシアム参画大学による研究内容やプロジェクトを紹介した。
 - 湘南工科大学 ドン・メイビン研究室 / 短時間サバイバル語学講座プログラム：海外出張・進出の即戦力育成！
 - 慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス 遠藤自治区プロジェクト / 遠藤自治区プロジェクト



③参加人数 91名
(藤沢市などからの負担金事業)

(5) 大学見学会事業 (定款第4条第2号及び第3号)

①目的

市内企業による大学見学会を開催し、産学連携を推進することにより、市内企業のイノベーション促進を図る。

②事業内容

(a) 開催日時 平成28年11月25日(金) 14時～16時45分

(b) 見学先 横浜国立大学

(c) 内容

●オリエンテーションⅠ

同大学の各学部や大学院等組織概要についての説明や、先端科学高等研究院における先端的研究ユニット(安全工学やリスク共生学)について紹介を受けた。なお、同大学研究推進機構が窓口として企業との共同研究を進めており、所属する産学官連携コーディネーターの紹介を受け、名刺交換を行った。

●研究に関する施設見学

研究に関する下記施設を見学し、担当教員からどのような研究テーマに基づき活用しているかなど説明を受け、見学者からの質疑応答があった。

【見学施設】

■先端科学高等研究院 澁谷研究室(材料損傷統合センシングシステム)

■機器分析評価センター

●オリエンテーションⅡ

本見学会の総括と見学後の質疑応答があった。



③参加数 10社(14名)
(藤沢市などからの負担金事業)

(6) 海外事業展開等支援事業 (定款第4条第2号及び第3号)

①目的

中小企業の海外事業展開等を支援するため、(独)日本貿易振興機構(ジェトロ)や神奈川県等との連携により、中小企業と海外企業とのビジネスマッチングを促進する。

②事業内容

ICT分野の市内企業からの要望に基づき、ベトナム地域を対象としたビジネス交流をジェトロの地域間交流支援(Regional Industry Tie-Up: RIT)事業により実施するとともに、海外事業展開に関する市内企業からの相談に対応する業務を実施した。

a. ベトナムとのビジネス交流(RIT事業: ICT分野)

(a) JETRO横浜と共催のベトナム企業と市内企業によるマッチングセミナーの実施

開催日: 平成28年5月12日(木)

「ベトナムICTセミナー・ネットワーキング in 横浜」の開催

参加者 44名

(b) ミッション派遣事前研究会の開催

開催日: 平成28年9月6日(火)

「ベトナム社会主義共和国 ミッション派遣事前研究会」の開催

参加企業5社 8名

(c) ミッション派遣の実施

期間：平成28年10月25日（火）～31日（月）

場所：ベトナム社会主義共和国（ホーチミン・ハノイ・ダナン）

商談会・及び企業訪問を開催した。

商談件数 59件（成約件数 5件）

参加企業5社 8名

(d) ミッション派遣事後研究会の開催

開催日：平成28年12月1日（木）

「ベトナム社会主義共和国 ミッション派遣事後研究会」の開催

参加企業5社 8名

b. 海外事業展開に関する相談業務

海外事業展開に関する市内企業からの相談について、ジェトロや神奈川県等の支援機関への橋渡し支援を中心に対応を行なった。

相談件数 23件

（ジェトロ地域間交流支援事業・藤沢市からの負担金事業）

(7) コミュニティビジネス支援事業（定款第4条第2号及び第3号）

①目的

地域社会の課題解決に向けて、市民、NPO、企業など、様々な主体が協力しながらビジネスの手法を活用して取り組むコミュニティビジネス（CB）を推進し、地域における新たな起業や雇用の創出等を通じた地域活性化を目的とする。

②事業内容

平成21年度より開始した同支援事業は一定の成果と効果を得ている。また、CB事業者にとって、他事業者との連携は相互に効果をもたらすため、事業者ネットワークの促進を図った。

また、事例発表会を開催するとともにソーシャルメディア（Facebook等）を積極的に活用した。

a. CB支援担当者会議・勉強会等

(a) 平成28年6月30日（木）かながわ県民センターへのセミナー周知

(b) 平成29年2月16日（木）コミュニティビジネスシンポジウムへの参加

(c) 平成29年2月25日（土）さがみはらコミュニティビジネスフォーラムへの参加

b. セミナーの開催 2回

(a) 平成28年7月20日（水）、27日（水）

「コミュニティビジネスをはじめよう～地域の人・物との関わり方」セミナーの実施

参加者 17名

(b) 平成29年1月19日（木）、26日（木）

「コミュニティビジネスをはじめよう～地域のつながりを作る」セミナーの実施

参加者 13名

c. 事業者ネットワークの形成

(a) 平成29年3月4日（土）湘南藤沢CBネットワーク交流会開催

参加者 14名

d. CB事例発表会

(a) 平成29年3月4日（土）湘南藤沢CBネットワーク事例発表会開催

「【福祉・介護, 地産地消】藤沢発！コミュニティビジネス・ソーシャルビジネス事例」

参加者 44名

e. CB経営相談 20件（うち専門家相談・診断 4件）

③主な成果

CBの有用性を内外にPRし、発展へと結びつけ、地域課題解決に向けたビジネスを実施する事業者の発掘・育成に努めた。

（藤沢市からの負担金事業）

(8) 市内企業ロボット産業参入支援事業（定款第4条第2号及び第3号）

①目的

介護ロボット等生活支援ロボットに関する普及啓発等を推進し、さらに市内企業によるロボット関連製品開発などを支援する。

②事業内容

藤沢市・藤沢商工会議所、当財団（湘南新産業創出コンソーシアム）の主催でロボットフォーラム、研究会等の実施と製品開発支援を行った。

③主な成果

a. 8月28日（日）に「ふじさわロボットフォーラム」と題して基調講演、プレゼンテーションとして行政機関の取組、市内企業等の取組事例発表を行った。また、パネルの展示や直接ロボットに触れあう機会を設けた。

(a) 基調講演

「ロボットと共生する社会」を目指したさがみロボット産業特区の取組
神奈川県知事 黒岩 祐治 氏

(b) プレゼンテーション

藤沢市ロボット産業推進プロジェクトに関する取組 藤沢市
ロボットスーツHALのある未来 湘南ロボケアセンター（株）
特別養護老人ホームでのロボットスーツHAL腰タイプの取組 ラポール藤沢
ガイダンスロボット実用化の取組 日本精工（株）
ドローン前提社会 ドローン社会共創コンソーシアム（慶應義塾大学SFC研究所）

(c) 特別パネル展示

藤沢で行われたロボットタクシー(株)による自動走行に関する実証実験のパネル展示

(d) 交流会

発表者との交流、意見交換、パネル展示やロボットの見学

(e) 参加人数 137名

b. 「藤沢ロボット産業研究会～さあ、ロボット産業への扉を開こう！～」(全5回の開催)

「ふじさわロボットフォーラム」参加者及びロボット産業に従事、興味をもった企業等に向けて、普及啓発等を推進するため、研究会に登録した32名に向け開催した。また、各回セミナー終了後、講師を囲んでの交流会を行った。

(a) 開催日時：平成29年1月12日（木）18時～20時00分

開催場所：藤沢商工会館 5階 502号室

内 容：「『トマト自動収穫ロボット』を作った保険会社の課長が語る～ロボットビジネスの最前線」と題しロボットメーカー・国・自治体、大学、ユーザー業界からの相談に応じ、ロボット開発プロジェクトの組成やビジネス化を支援するなかでの課題や失敗・成功のポイントについて聴講した。

講 師：三井住友海上火災保険（株） 公務開発部上席課長 北河 博康 氏

(b) 開催日時：平成29年1月26日（木）18時～20時

開催場所：藤沢商工会館 5階 502号室

内 容：『さがみロボット産業特区』の取組と『風の谷プロジェクト』におけるリビングラボトリー」と題し、さがみ縦貫道路沿線地域で生活支援ロボットの実用化と普及を進める「さがみロボット産業特区」と、三浦市で住民・企業・行政・大学等が連携し、ロボット介護機器等を開発するリビングラボトリーの取組について聴講した。

講 師：神奈川県産業技術センター 企画部研究開発連携室長 櫻井 正己 氏
(株)風の谷プロジェクト 代表取締役 長谷川 由理 氏

(c) 開催日時：平成29年2月7日（火）18時～20時

開催場所：藤沢商工会館 5階 502号室

内 容：「ロボットを活用し、介護負担ゼロ社会を目指す！」と題して、超高齢社会のニーズと地域経済活性化、素人が立ち上げたロボットメーカーや「ロボットを活用した地域高齢者支援サービス」システムで目指す未来づくりについて聴講した。

講 師：(株)エルエーピー 代表取締役社長 北村 正敏 氏

(d) 開催日時：平成29年2月17日（金）18時～20時

開催場所：藤沢商工会館 5階 502号室

内 容：「パーソナルケアロボット国際安全規格ISO13482とJQA評価・認証の活用」と題して生活支援ロボットの安全規格ISO13482：2014要求事項の概要、および第三者による評価・認証プロセスの概説、ロボット介護機器の開発プロセスにおける第三者評価・認証の活用メリットについて聴講した。

講 師：(一財)日本品質保証機構 認証制度開発普及室長 浅田 純男氏

(e) 開催日時：平成29年2月27日(月)18時～20時

開催場所：藤沢商工会館 5階 502号室

内 容：「“R o B o H o N”の商品開発と今後のビジネスシーンでの活用について」と題してモバイル型ロボット電話「ロボホン」(2016年5月発売)の概要と、アプリ開発や導入事例など法人向けの取組について聴講した。また、聴講者の中から、「H o l o L e n sを通して見るユーザーエクスペリエンスの未来」と題しAR・VR・MRの説明とH o l o L e n sを装着した感想について聴講した。

講 師：シャープ(株) IOT通信事業本部コミュニケーションロボット事業部
商品企画部課長 景井 美帆氏

T I S (株) 戦略技術センター 主任 森 真吾氏

c. 少年少女ロボットセミナーin藤沢2017

芝浦工業大学と連携し、ロボットについて「学ぶ」「作る」「競う」セミナーを実施。

子供たちがモノづくりの楽しさを体験し、ロボットのメカニズムを通じて工学の基礎を学習し、創造性を養うことを目的とした。

開催日時：平成29年3月11日(土)・18日(土)10時～17時

開催場所：藤沢商工会館 6階 多目的ホール

内 容：部品、工具の説明とロボットづくり(3/11)

講演「ロボットのおはなし」

デザインコンテスト

競技大会(さがみロボット産業特区特別賞を授与)(3/18)

※中学生の上位1名と小学生の上位8名は全国大会(豊洲、11/19)に出場する。

講 師：芝浦工業大学 工学部機械機能工学科 准教授 長澤 純人氏

参加者数：72名(藤沢市在住の小学4年生～中学2年生対象)

(藤沢市からの負担金事業)

2. 産業支援受託事業

(1) 藤沢市大学連携型起業家育成施設支援事業(定款第4条第3号)

①目的

大学発のシーズの事業化など、大学と連携して新事業に取り組む起業家や事業者を支援し、育成企業の市内定着を目指す。

②事業内容

(独)中小企業基盤整備機構が慶應義塾大学、神奈川県、藤沢市と連携して運営する大学連携型起業家育成施設「慶應藤沢イノベーションビルレッジ(SFC-IV)」にインキュベーションマネージャー(IM)及び事務員を派遣し、経営、財務、人材、販路開拓などに関して、入居者に対する総合的な支援を行うとともに、施設退去後のフォローアップを行った。

なお、当事業については、産業競争力強化法に基づく認定特定創業支援事業(平成26年3月20日認定)としても実施している。

公的助成金等申請支援件数 7件

③主な成果

公的助成金等獲得 4件 (55,758千円)

(藤沢市からの受託事業)

(2) 藤沢市中小企業融資制度運営事業（定款第4条第12号）

①目的

市内中小企業の振興と経営の安定を図り、地域経済の発展と活性化に寄与する。

②事業内容

a. 藤沢市中小企業融資制度の受付業務

区 分	新規申請		新規貸付		貸付残	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
中小企業支援資金 *貸付利率年2.1%以内	154件	1,633,874千円	133件	1,367,305千円	412件	2,975,666千円
景気対策特別資金 *貸付利率年1.4%以内	47件	415,120千円	35件	306,620千円	303件	1,229,132千円
小規模企業緊急資金 *貸付利率年1.8%以内	66件	211,524千円	55件	171,300千円	85件	198,735千円
雇用安定対策特別資金 *貸付利率年1.1%以内	0件	0千円	0件	0千円	5件	17,247千円
合 計	267件	2,260,518千円	223件	1,845,225千円	805件	4,420,780千円
前年度	241件	2,277,225千円	207件	1,938,169千円	809件	4,252,789千円

b. 利子補給・信用保証料補助業務

区 分		件 数	補助額
利子補給	市制度融資	109件	2,978,477円
	県創業支援融資・小規模クイック融資	72件	2,509,500円
	政策金融公庫（女性若者シニア）融資	24件	484,300円
前年度	市制度融資	59件	2,062,332円
	県創業支援融資・小規模クイック融資	62件	1,844,200円
	政策金融公庫（女性若者シニア）融資	24件	567,200円

区 分		件 数	補助額
※信用保証料補助	市制度融資	225件	26,879,656円
	県創業支援融資	33件	4,482,854円
前年度	市制度融資	211件	24,842,075円
	県創業支援融資	25件	3,596,251円

※支払った信用保証料の80%（上限20万円）

c. セーフティネット保証（経営安定関連保証）の認定業務

[認定状況]

区 分	件 数	備 考
5号認定	57件	建設業16件、製造業11件 その他30件
前年度	85件	建設業40件、製造業9件、運輸業11件、その他25件
7号認定	2件	建設業1件、サービス業1件
前年度	0件	—

d. 小売店等小企業緊急資金融資事業の債権管理業務
[管理状況]

区 分	期首貸付残高	貸付増加額等	貸付減少額等	残 高
件 数	4件	0件	2件	2件
金 額	3,621,546円	0円	2,908,194円	713,352円

※貸付減少額等に不良債権償却 2件 2,898,194円を含む。
(藤沢市からの受託事業)

(3) 地域景気動向調査事業 (定款第4条第4号)

①目 的

藤沢市域の景気動向と企業ニーズを的確に把握し、行政の経済施策と市内企業の事業展開の指針とするための調査を行う。

②調査対象

4業種（製造業・建設業・サービス業・小売卸業）、350社に加え、のべ90社の企業動向を個別にヒアリング

③事業内容

年2回（9月期、3月期）の基準月の前月20日前後で、市内企業350社を対象に調査票を発送し、基準月の5日前後にアンケート回収・集計・分析を行い、翌月に報告書を作成し結果を報告した。規定の調査項目に加え、適時なテーマ設定による設問を追加して調査するとともに、調査票回収と並行して市内企業20社にヒアリングを実施した。

さらには上記市内企業20社を含む90社を対象に、個別ヒアリングを実施した。

④調査回数

第71回 平成28年9月（4月～9月期）

第72回 平成29年3月（10月～3月期）

⑤調査結果

藤沢市公式ホームページにて公表

⑥主な成果

既存企業の実態や企業ニーズおよび動向を調査により把握し、支援の方策検討および実行材料とすることができた。

(藤沢市からの受託事業)

(4) インキュベーションマネジャー (IM) 研修事業 (定款第4条第2号)

①目 的

インキュベーションマネジャー (IM) 養成機関から研修生を受け入れて実地研修を行うことにより、財団職員の起業支援に関するスキルアップとIMのネットワークづくりを行う。

②事業内容

一般財団法人日本立地センター主催のIM養成研修の現地研修機関に登録し、研修生を受け入れて実地研修を行った。

また、一般社団法人日本ビジネスインキュベーション協会 (JBIA) の認定IMとして登録することで、対企業への信用度を維持した。

【研修受入】これまで培った財団の企業支援等に関するノウハウを伝えた。

平成28年 9月 1日～ 2日 (4名)

平成28年 9月 8日～ 9日 (4名)

【IMの登録】

登録人数 8名

③主な成果

全国各地より集まるIM研修生との交流を基に、IMの広域的な連携を構築したことで、企業支援における支援の選択肢を増加させた。

(一般財団法人日本立地センターからの受託事業)

II. 湘南勤労者福祉サービスセンター事業



1. 湘南勤労者福祉サービスセンター事業（負担金事業）

<サービスセンターの概要及び会員数>

①目的

中小企業が独自に行うことが難しい福利厚生事業等を藤沢市、鎌倉市及び茅ヶ崎市の3市広域事業として実施し、3市の中小企業の従業員及び事業主の福祉向上と企業の経営安定を図る。

②加入促進活動

- a. 加入促進員による加入促進活動の実施
- b. 未加入事業所紹介キャンペーンの実施
- c. 未加入事業所紹介特別キャンペーンの実施
- d. 財団のネットワーク活用
- e. 商工会議所との連携



③加入対象とメリット

藤沢市、鎌倉市及び茅ヶ崎市の事業所で常時雇用する従業員300人以下の事業主と従業員を対象に、ひとり月額500円の会費で福利厚生事業等を実施した。

- a. 事業主：福利厚生の充実と企業の発展、永年勤続の奨励、従業員の確保、税制面の優遇等
- b. 従業員：各種慶弔給付の支給、低廉での福利厚生事業の参加、割引施設の利用等

④加入状況

区分	全体	藤沢市	鎌倉市	茅ヶ崎市
事業所数(件)	2,165	1,512	465	188
期首	2,118	1,520	437	161
増減	47	▲8	28	27
(内訳)加入	144	69	46	31
退会	97	77	18	4
会員数(人)	11,280	7,030	2,793	1,457
期首	11,110	6,914	2,800	1,396
増減	170	116	▲7	61
(内訳)加入	1,442	834	317	296
退会	1,272	718	324	235

(1) 勤労者等の生活安定に関する事業（定款第4条第7号）

①目的

在職中に安心して生活できる環境づくりのための事業を実施する。

②事業内容

- a. 慶弔等給付金事業
結婚、出産、入学祝金、傷病見舞金、死亡弔慰金等の各種慶弔金及び永年勤続報奨金の給付を行なった。
- b. あっせん事業
(a) 生活資金貸付（中央労働金庫）
(b) 火災共済等（全労済）

③主な成果

慶弔給付金支給状況

給付事由	件数	給付金額	給付事由	件数	給付金額
結婚祝金	114	2,280,000円	傷病見舞金60日	12	180,000円
結婚記念祝金25周年	74	1,480,000円	傷病見舞金90日	35	1,050,000円
結婚記念祝金50周年	70	3,500,000円	死亡弔慰金会員	20	600,000円
出産祝金	168	1,680,000円	死亡弔慰金会員以外	295	2,950,000円
入学祝金(小学校)	156	780,000円	永年勤続報奨金5年	199	995,000円
入学祝金(中学校)	187	935,000円	永年勤続報奨金10年	194	1,940,000円

古希祝金	152	3,040,000円	永年勤続報奨金20年	33	660,000円
傷病見舞金30日	19	95,000円	合計	1,728	22,165,000円
			前年度合計	1,823	23,300,000円

(2) 勤労者等の健康維持増進に関する事業（定款第4条第8号）

①目的

健康を確保して、安心して働くことのできる職場環境の実現に寄与するため、健康診断、人間ドックへの助成等、健康の維持増進に関する事業を実施する。

②事業内容

a. 健康診断、人間ドック助成

藤沢市保健医療センターなどの医療施設と協定契約を締結し、健康診断や人間ドックを受診する会員等に助成金を支給した。

b. 健康の維持増進

スポーツ講座やウォーキングツアー、スポーツクラブの法人会員利用などを実施した。

③主な成果

a. 健康診断、人間ドック助成

事業名	場所	人数
人間ドック利用補助	各指定医療機関（14施設）	273
一般健康診断利用補助	各指定医療機関（12施設）	544
	合計	817
	前年度合計	731

b. 健康の維持増進

実施日	事業内容	人数
通年	ダンロップスポーツクラブ法人会員利用	1,000
4月2日・3日	鎌倉七里ヶ浜ゴルフレッスン	35
6月19日・21日	皇居東御苑 外苑散策	104
9月10日・11日	スタンドアップパドル教室	38
10月16日	ジョギング教室	16
11月20日・22日	小田原城下散策	99
2月18日	ボルダリング教室	15
	合計	1,307
	前年度合計	976

(3) 勤労者等の老後生活の安定に関する事業（定款第4条第9号）

①目的

豊かで充実した退職後の生活を送るために老後関連講座の実施や有益な情報提供、年金共済制度等のあっせん事業及び退職金共済事業を実施する。

②事業内容

a. 講座、あっせん事業

医療保障セミナーや年金セミナー、介護セミナーなどを実施した。

b. 退職金共済制度のあっせん

中小企業退職金共済、小規模企業共済のあっせんを実施した。

c. 退職金共済事業（積立金）

1口800円～最高5口4,000円の積立（任意）

ただし、平成17年5月で新規取り扱いを中止している。

③主な成果

退職金共済事業 給付状況

給付事由	件数	給付金額
福祉年金	2	738,900円



脱退一時金	113	108,373,306円
退職慰労金	107	20,620,000円

(旧藤沢市勤労者福祉サービスセンター独自事業)

(4) 勤労者等の自己啓発、余暇活動に関する事業(定款第4条第10号)

①目的

生涯にわたり学び、学習の活動を続けていくことを支援するため、各種教養講座を実施する。
また、仕事と生活を両立させ、相乗効果で生活向上を目指す「ワーク・ライフ・バランス」を基調とした家族を含めた余暇の有効活用を図るため、安価で参加しやすい事業を実施する。

②事業内容

a. 各種セミナー・教室

ワインセミナー、大人の塗り絵教室、ミニ四駆体験教室などを実施した。

b. レクリエーション

イベント等事業の開催

さくらんぼ狩りツアーなどの日帰りバスツアー、各種スポーツ大会、トウモロコシ狩り・ジャガイモ掘り体験、チケットあっせんなどを実施した。

③主な成果

a. 各種セミナー・教室

実施日	事業内容	人数
4月22日	美味しい!紅茶 淹れ方講座	27
5月21日	ワインセミナー初級編	30
7月23日	竹 小盆栽教室	20
8月27日	ハワイアンリボンネックストラップ講座	39
10月15日	大人の塗り絵教室	25
11月26日	大人の塗り絵教室(再)	25
12月3日	冬の寄せ植え教室	29
1月28日	ミニ四駆 体験教室	30
3月25日	バルーンアート教室	24
	合計	249
	前年度合計	270

b. レクリエーション

実施日	事業内容	人数
4月10日	うかい鳥山の炭火御膳と高尾山多摩御陵ツアー	68
5月15日	キス釣り大会	83
6月5日	L T五目釣り	53
6月12日・14日	山梨サクラランボ狩りとホテルランチバイキングツアー	97
7月2・3・5・10日	ジャガイモ掘りとトウモロコシ狩り体験	931
7月24日	マスクメロン狩りと三島大吊橋見学ツアー	103
8月5日～6日	世界遺産 富士登山ツアー	18
8月21日	日本平動物園と沼津港深海水族館ツアー	33
8月22日	海の家西浜亭花火観覧	荒天中止
9月4日	ソフトボール大会	荒天中止
9月22日	特別映画鑑賞会 「ペット」	396
9月24日・25日	JAL機体整備工場と京浜工場夜景クルーズツアー	79
10月2日	イナダ五目釣り	56
10月22日～23日	長崎「軍艦島」1泊2日ツアー	27
10月29日～11月1日	サツマイモ&落花生掘り体験	448
11月9日	アマダイ釣り in 小坪	荒天中止

11月13日	アマダイ釣り i n 茅ヶ崎	76
11月13日	紅葉のわたらせ渓谷鉄道と蔵の町食べ歩きツアー	98
11月27日	カワハギ釣り i n 江の島	41
12月11日	神楽坂とらふぐ昼御膳と年末お買い物バスツアー	33
12月18日	東京ディズニーランドパークファンパーティー	801
1月上旬～3月末	特選いろいろ選べるバスツアー	85
1月31日	ボウリング大会	36
3月20日	ジップライン体験+ピザ焼き体験会	28
3月26日	館山桜と浜焼き食べ放題 イチゴ狩りバスツアー	91
	合 計	3,681
	前年度合計	3,585

c. 観劇・観戦入場券等割引あっせん

実施日	事業内容	枚数
4月1日～	図書カード3,000円券	529
4月1日～	花とみどりのギフト券1,000円券	305
4月5日・6日	プロ野球 巨人×阪神戦	35
4月9日	平成28年 大相撲藤沢場所	20
4月9日・10日	ディズニーライブ2016	39
4月10日	シルク・ドゥ・ソレイユ「トータル」東京公演	120
4月16日・17日	プロ野球 巨人×広島戦	61
4月23日・24日	プロ野球 巨人×DeNA戦	85
4月27日～8月22日	オルセー美術館 ルノワール展	227
5月6日	爆笑！特撰花形落語会	57
5月28日	つるの剛士アコースティックコンサート	35
5月28日	イリュージョン新喜劇ツアー	25
6月5日	一青窈 TOUR2016	44
6月11日～9月22日	ポンピドゥーセンター傑作展	83
6月15日・16日	プロ野球 DeNA×日本ハム戦	30
6月16日	美輪明宏 ロマンティック音楽会	32
6月17日・19日	プロ野球 DeNA×楽天戦	8
6月24日・26日	プロ野球 DeNA×巨人戦	144
6月29日	山内恵介 ライブ2016	17
7月1日～12月31日	109シネマズ共通チケット（前期）	3,261
7月1日～	ミスタードーナツ500円商品券	1,500
7月8日～10月2日	特別展 海のハンター展	81
7月16日～9月11日	世界鉄道博2016	211
7月24日	ファンキー加藤 i n 横浜アリーナ	14
7月30日	松竹大歌舞伎	46
7月30日・31日	2016年国立ポリシヨイサーカス横浜公演	69
8月6日	ウルトラマンライブ	42
8月9日～10月11日	ピーターラビット展	39
8月17日	劇団四季 ウェストサイド物語 茅ヶ崎公演	30
8月19日・21日	ディズニーオンアイス アナと雪の女王	120
9月10日	小椋 佳 歌談	35
9月11日	第31回 かまくら名人劇場	24
9月14日～12月12日	ダリ展	106
9月19日	落語鑑賞会（秋）	19

9月29日	布施明 LIVE 2016-2017	12
10月1日～	ハーゲンダッツミニギフト引換券	1,117
10月1日～	ジェフグルメカード	372
10月7日～1月21日	デトロイト美術館	184
10月8日～12月18日	ゴッホとゴーギャン展	115
10月8日	第58回 鎌倉薪能	22
10月28日	パリ国立オペラ座少年少女合唱団	3
10月25日～2月26日	マリーアントワネット展	232
11月19日	新日本プロレス藤沢大会	34
11月21日～22日	第5回 鎌倉ちよい呑みフェスティバルチケット	154
12月1日～	マックカード500円券	3,626
12月1日～	こども商品券	201
12月1日～5月31日	新江ノ島水族館 前売入館券	648
12月17日	クリスマスゴスペル2016	22
12月17日	爆笑！特選落語会	34
1月1日～6月30日	109シネマズ&東急系映画館共通チケット（後期）	4,317
1月8日	ジャニーズオールスターズアイランド	22
1月14日	それいけアンパンマンミュージカル神奈川公演	57
1月15日	音楽の絵本	32
1月17日～3月12日	特別展「春日大社 千年の至宝」	101
1月21日～4月2日	ティツィアーノとヴェネツィア展	51
2月11日～17日	世界らん展日本大賞2017	54
2月26日～5月22日	木下大サーカス横浜公演	216
3月5日	通し狂言 伊賀越道中双六	22
3月25日	落語鑑賞会（春）	8
3月25日	Endless SHOCK	10
3月18日～6月18日	大エルミタージュ美術展	112
3月8日～6月5日	ミュシャ展	151
	合 計	19,422
	前年度合計	18,032

d. 遊園地・テーマパーク等利用券の割引あつせん

実施日	事業内容	枚数
通年	東京ディズニーリゾート 特別利用券（申請件数）	2,971
4月1日～5月10日	杉山いちご園 割引利用券（前期）	260
4月1日～5月5日	津久井浜観光農園 いちご狩り割引利用券（前期）	22
4月1日～3月31日	湯快爽快 たや店 とくとくクーポン	111
4月1日～	東名厚木健康センター入館券	286
4月1日～8月21日	木更津 江川海岸 潮干狩り入場券	115
4月15日～5月31日	藤沢市内フルーツトマト割引利用券	1,684
6月1日～7月31日	茅ヶ崎市内「開工房」ブルーベリー園割引利用券	56
6月1日～3月31日	よみうりランドワンデーパス	609
6月1日～3月31日	東武動物公園 ハッピーフリーパス	339
7月1日～9月30日	東京サマーランド 夏季フリーパス引換券	109
7月4日～9月13日	大磯ロングビーチ割引利用券	273
7月9日～9月11日	辻堂海浜公園 ジャンボプール割引利用券	1,571
7月24日～8月31日	宮原観光農園 ブルーベリー園割引利用券	204
8月1日～3月31日	箱根湯本温泉 天成園 お食事付日帰り入館券	582

8月8日～9月22日	大下園（ぶどう・梨）割引利用券	761
8月5日～10月31日	高橋果樹園（梨・りんご）割引補助	720
10月1日～	湯快爽快 ちがさき入館券	3,740
10月8日～11月20日	矢子みかん園 割引利用券	1,634
11月1日～11月下旬	鈴木園 柿もぎ取り体験	416
12月1日～12月25日	クリスマスケーキ割引利用券	255
12月1日～5月31日	ホテルおかだ温泉+バイキング券	802
1月1日～3月31日	杉山いちご園 割引利用券（後期）	104
1月1日～3月31日	津久井浜観光農園 いちご狩り割引利用券（後期）	84
1月21日～3月31日	サンリオピューロランドパスポート	143
2月1日～6月30日	おんりーゆー 入館券	557
2月1日～12月31日	箱根湯寮 湯楽庵利用券	730
2月1日～1月31日	箱根小涌園 ユネッサンパスポート	247
	合 計	19,385
	前年度合計	17,348

e. 食事チケット割引あっせん

実施日	事業内容	枚数
4月1日～7月31日	横浜ベイホテル東急「コンパス」平日ランチ券	792
4月1日～6月30日	みなとみらいDANZERO ランチ&ディナー券	549
6月1日～11月30日	インターコンチネンタルホテル 3店舗共通ランチ券	894
6月1日～11月30日	ヒルトン小田原リゾート&スパ ランチ等利用券	1,300
8月1日～2月28日	鎌倉御代川 お食事券	712
8月1日～	里のうどん ギフト券	2,140
8月2日～8月28日	鎌倉プリンスホテル シーサイドサマーブッフェ	862
10月1日～3月31日	鎌倉 鉢の木 ランチ食事券	265
10月1日～3月31日	横浜ベイホテル東急 平日ランチ券	741
10月1日～3月31日	横浜ベイホテル東急 クイーンアリスディナー券	144
10月1日～3月31日	帝国ホテル パークサイドダイナー食事券	638
12月1日～8月31日	ホテルオークラ東京ベイ ランチ券	85
1月10日～3月10日	隠れ里車屋 食事券	603
1月16日～2月28日	鎌倉・湘南うまいものお食事券	76
2月1日～5月31日	横浜ロイヤルパークホテル 平日ランチ券	831
2月1日～6月30日	天青 平日食事券	351
	合 計	10,983
	前年度合計	9,108

f. 保養施設宿泊助成

（会員 1泊につき2,000円 同居家族 1泊につき500円） ※年間3泊限度

宿泊助成者数	人数	うち会員	人数
	4,039人	うち会員	3,236人
		うち同居家族	803人
前年度合計	3,988人	うち会員	3,077人
		うち同居家族	911人

g. 共同事業

一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンターや県内のサービスセンター等と連携し、「地引網」、「ゴルフコンペ」、「フットサル大会」、「婚活パーティー」などのレクリエーション事業及び新江の島水族館などのチケット共同仕入れ等を、スケールメリットを活かした共同事業として実施した。

() は全体参加人数

実施日	事業内容	人数
6月26日	9市共同事業 鵠沼海岸地引網大会	257 (657)
7月5日	6市共同事業 ゴルフコンペ	18 (43)
9月25日	7市共同事業 出合いの江ノ島オリエンテーリング	6 (44)
11月6日	4市対抗 フットサル大会	12 (156)
	合計	293 (900)
	前年度合計	69 (-)

(5) 勤労者等の財産形成に関する事業（定款第4条第11号）

①目的

在職中からの財産形成を図ることが重要であるため、ライフサイクルに対応した計画的な財産形成を行えるよう、有益な情報提供及び関連講座等を実施する。

②事業内容

- a. 各種講座、セミナーの実施
- b. 貯蓄講座や投資講座、資産運用講座、家計簿講座などの実施

③主な成果

実施日	事業内容	人数
1月29日	資産形成セミナー	36
2月25日	老後生活安定セミナー	43
	合計	79
	前年度合計	61

(6) その他事業（定款第4条第13号）

①目的

会員及び家族への情報提供のため、会報誌、ガイドブックなどの発行を積極的に実施する。

②事業内容・主な成果

- a. 会報誌「サービスセンターニュース（しおかぜ湘南）」の発行
4月・6月・8月・10月・12月・2月の各1日に期間限定の各事業・インフォメーション・健康コラム・自己啓発記事などを掲載した会報誌を発行し、情報提供を行った。
- b. ガイドブックの発行
年間契約施設や人間ドック指定施設案内など常時利用可能なサービス記事などを掲載したガイドブックを年1回発行し、情報提供を行った。
- c. ホームページの運営
事業内容や有意義な情報などを広く会員や家族に周知するためホームページを運営し随時情報を更新した。
- d. モバイルシステムの運営
即時性のある情報を携帯情報端末向けに発信し、時代や技術に対応した情報提供を行った。
- e. Web事業受付システム（しおかぜ湘南Web）の運営
インターネットでの事業申込を受付け、会員の利便性を高めるとともに、SNS等を利用して事業の内容や魅力を発信した。

Web登録会員数	
平成28年4月1日現在	501人
平成29年3月31日現在	750人
増減	249人

モバイル登録会員数	
平成28年4月1日現在	396人
平成29年3月31日現在	421人
増減	25人

※モバイルサービスは、平成29年3月で終了

Ⅲ. 公益目的達成受託等事業

1. 情報活用事業（ASP）

（1）コンテンツ運営管理事業（定款第4条第5号）

①目的

地域情報化に寄与するために、藤沢市の情報等をインターネット上に公開し、市民がいつでも情報を閲覧できる環境を整備する。

②事業内容

コンテンツの作成・管理等を受託して実施した。

- a. 広報ふじさわホームページ作成業務（藤沢市からの受託事業）
- b. 藤沢市立看護専門学校ホームページ作成業務（藤沢市からの受託事業）
- c. ふじさわ観光名産品協議会ホームページ更新業務（ふじさわ観光名産品協議会からの受託事業）

③主な成果

随時コンテンツの更新を行い、広く情報提供を行った。

2. 情報システム運営事業（ISP）

（1）インターネット運営事業（定款第4条第5号）

①目的

藤沢市域の中小企業及び市民の情報発信機能を高め、市域の情報化を推進する。

②事業内容

企業及び市民を対象にインターネットサービスプロバイダ事業の運営を行った。

- a. フレッツ接続サービス
- b. ダイアルアップ接続サービス

③主な成果

CITYFUJISAWA会員数 1,629件

（ブロードバンド 1,026件、ダイヤルアップ 603件）

※平成29年4月1日をもって、（株）イージェーワークスへCITYFUJISAWA事業を譲渡。

（2）サーバ・コンテンツ運営管理事業（定款第4条第5号）

①目的

地域情報化に寄与するため、サーバ運用を行うための設備を用意し、サーバ管理を希望するユーザーに対して安定した環境を提供するとともに、コンテンツを発信できる環境を構築する。

②事業内容

サーバ機器の安定的な運営・管理やコンテンツの作成・管理等を受託して実施した。

- a. 藤沢市文書目録公開用サーバ運営管理業務（藤沢市からの受託事業）
- b. 藤沢市公開用GISサーバハウジング業務委託（藤沢市からの受託事業）
- c. 藤沢市インターネット活用業務（藤沢市からの受託事業）
- d. 藤沢市ごみ検索システム及びごみ分別アプリ運営管理業務（藤沢市からの受託事業）
- e. ミナパーク施設無線機器管理業務（藤沢商工会議所からの受託事業）
- f. 商店街ホームページシステム運営管理業務（（公社）藤沢市商店会連合会からの受託事業）
- g. 藤沢市リサイクルプラザサーバ運営支援業務（NPO法人からの受託事業）
- h. 環境ポータルシステム運営管理業務（NPO法人からの受託事業）

③主な成果

期間中、安定したサーバの維持管理を行った。

3. データ入力事業

(1) 情報管理データ入力事業（定款第4条第6号）

①目的

藤沢市の行政情報その他の情報管理業務を受託し、地域情報化に寄与することを目的とする。

②事業内容

藤沢市の行政情報等のデータ入力業務（納税、料金、教育、福祉、医療他）を行った。

③主な成果

パンチ件数

藤沢市からの受託事業	921,281件	前年度合計	888,335件
その他受託（全国社会福祉協議会等） （藤沢市及び他団体からの受託事業）	156,020件		917件

4. その他事業

(1) 新春経済講演会事業（定款第4条第2号）

①目的

急速に変化する内外の経済情勢に対応し、時代を切り開く事業経営等について、内外の最先端の視点を持つ有識者あるいは最先端の事業に係る経営者等から学び、もって市内企業の経営刷新に資する。

②事業内容

経済3団体（藤沢商工会議所・（公社）藤沢市商店会連合会・当財団）主催の賀詞交歓会と経済展望に関する講演会を開催した。

開催日時：平成29年1月13日（金）

13時20分～15時00分

開催場所：藤沢商工会館5階 501・502会議室

テーマ：「どうなる?!日本の政治経済」

講師：学習院大学法学部特別客員教授・ジャーナリスト 岩田 公雄 氏

参加者数：177名